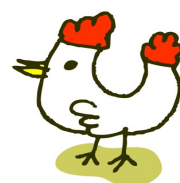


バリ通信

門松チクチク痛いのだ号



1801号

バリ通信は
過去に

(有)FORZA

愛媛日産自動車(株) 勤務時代

公益社団法人 今治青年会議所

今治商工会議所青年部

を通じて面識のある大切な方にお送りしております。

以前の買取リヨモヨモ新聞でも触れましたし、年明け早々あまり書きたい記事じゃないけど、あまりに目に余るから書いちゃいます。あの日本で最も有名なオークションありますよね。

ワイとかなんかそんな頭文字のオークション。そこに出品されている車両でまあまともな車もあるとは思いますが。だけど当然、第三者機関での車両検査を受けているわけじゃないからリスクは大きいわけです。

念のため言いますけど車を自分のところで買って欲しいから言うんじゃないですよ。当社で買取した車ではここ数年無かったのですが、当社も加盟してる『車のお探し専門店グループ』は全国に100社以上あるので、下取り車などで問題発覚する車がなんやかんやでて来ております。

まあ事故車をそういう個人間オークションで売っても、修復履歴を告知して当然ながらキチンと直して、それ相応の価格ならば問題ないかと思いますが、問題は走行距離不明って書いて出してある車両、例えば現在6万キロのメーターになっっているけど走行距離不明ってなっているようなケースですねえ。こういうケースで最も多いのは20万キロとかの過走行から走行距離不明として出品されているケースがかなりあ

るわけです。もちろん出品する分かっていてやっているわけ、走行距離不明となっていればかなりグレーだけどブラックとはならないことを知っていてやっているケースがかなりあります。

こういう車で困るのはやはり走行距離が多いと修理が発生する可能性はすごく高くなります。まあ当たり前ですよ。繰り返しますけど決して自分のところで車を買って欲しいから言うわけじゃなくて、機関係、ミッションとかエンジン周りなんか修理が発生したらものすごくお金がかかりますよ。

で、日本車は壊れないと思っっているお客様、結構いらっしゃるけど日本車といえども走行距離が多くなればそれなりに手を入れられないと乗れないので、予算等の都合で多走行の車を買った場合は、整備履歴でキチンと消耗品を交換されてある車であれば、中途半端な距離で格安車検しか受けていない車を買うよりもむしろ安心です。

中古車の価格は走行距離と密接に関係してきますけど、それはリスクの大きさとの比較で走行距離と密接に繋がるわけです。あくまでも一般論ですけど200万円を超える車だと走行距離が1万キロ違つと10万円前後は値段が変わってきますので、少々安いくらいでは走行不明車に手を出さない方が賢明です。値段だけ見て買う『安物買いの銭失い』という言葉は本当だと思います。

使い捨てカイロは本当に使い捨てなのか？

ということである今、使い捨てカイロのお世話になる人も多いかと思いますが、昔の白金カイロのようにベッソを補給しなくてもいいし（もはや知っている人はあまりいないと思う）持ち運びも軽くポケットに入るし、衣服に貼るタイプや貼らないタイプ、あるいは靴下専用や靴の中敷タイプなど便利なことこの上ないのであるが、私としては使い捨てというのが気に入らないのであった。なんとか使い捨てカイロを使い捨てではなく再利用できないものなのか？

調べてみたのである。そこで最初の実験としては使い捨てカイロを天ぷらにするのと油炒めにするのと鍋にするのとどれが最もおいしく食べられるのか？実験を試みた結果、最もうまいのは天ぷらにして食すのがまあ食感、味、噛みごたえ、全てにおいて他の食べ方より抜群にいいことを発見したというのは真ッ赤なウソであり、さすがにこの私でもそこまではやらないのであるが、ちよつと真面目に調べてみたのである。

そうすると捨てればただのゴミである使い捨てカイロも再利用できることがわかったのである。どーも使い捨てカイロには活性炭、つまり炭ですね。これが入っているらしい。だから靴にそのまま入れると消臭剤として使えるらしい。

そこで、5月のバリ通信で靴の匂いの件で登場したTさん（47歳・プロの独身・趣味が恋愛シミュレーション）に伝えたところ、靴が半端ない臭いため、消臭剤を買っていたら大変な金額であるが、今まで捨てていたものが役にたつのであれば、かなりありがたいという事であった。

まあ消臭する前に根本的に匂いが出ないようにするのが先ではあるのだが・・・

下駄箱全体を消臭したい場合は、使い捨てカイロを開封して小皿などに入れておくといいらしいです。さらにクローゼットの中においたりしたら吸湿、つまり湿気が取れるらしい。これなども乾燥と消臭が一気に出来てたいへん役にたつようだ。

さらにさらに驚くことに、使い捨てカイロにはバーミユライトとかいう成分があるらしく、このバーミユライトとかいうものは鉄分が多いらしいので家庭菜園などの土壌の鉄分補給として土壌改良になるらしいが、そのまま入れると塩が含まれているらしく、コーヒーフィルターなどで一度お湯で濾過すると塩分が取れて土壌改良に役立つらしく、なかなか再利用が可能で偉い奴だったのである。

編集後記

昨年はバリ通信・ヨモヨモ新聞を読んで頂きありがとうございます！お会いした方から『結構楽しみにしてるんよ』とか『ジワジワ来る（笑）』とか言って頂き、また楽しんで読んで貰える様に適度に頑張ろうと思えます（笑）ので、本年もどうぞ宜しくお願い致します！

感謝